

# からしだね通信

## AI時代の福祉

理事長 坂岡隆司

最近、AI（人工知能）にまつわる話題が盛んです。これからの時代、AIが大きく社会を変えると。特に、AIが人の仕事を奪っていくという話。「これから消えていく仕事」のリストを、先日オックスフォード大学の研究者が発表しました。人間が行う仕事の半分がここ20年ほどの間に機械に奪われるそうです。確かに、昔から技術の進歩は私たちの生活を変えてきました。技術は、人の暮らしを便利で快適にします。そして、「経済的」でもあります。昔はバスには必ず車掌さんがいました。駅の改札では駅員さんが切符をチェックしていました。今はワンマンカーは当たり前、そして自動改札です。便利と言えば便利ですし「経済的」です。無くなった仕事がありますが、新しくできた仕事もあります。少子高齢化で労働力不足という事態を、機械化、省力化で補う必要もあるのでしょう。それはそれで、とりあえずバランスが取れていました。（少子高齢化の原因は何か、という議論は別にして）。今まではそうでした。

ところが、これからのAIは、質が違うようです。昔は無かったインターネットによる情報管理とセットになって「仕事」をします。下手をすると、人間のコントロールを超えたような動きをする可能性だって大いにあります。中国では、個人の信用度を点数化して格付けするシステムが稼働しているそうです。（日本にも一部あるやに聞きました）。これによって人々の暮らしがどう便利で豊かになるのかわかりませんが、とにかく、今すさまじい勢いで社会に広がっています。点数を落とさないために、または上げるために、人々は気の抜けない生活をしているのです。

昔が、すべて良かったとは思いませんが、まだこんなにインターネットとかAIとか言われていなかった時代、町には、いろんな「仕事」が溢れていたように思います。今考えると、どうしても機械でなければならないものでもなかったような仕事も含めて。いろいろな人が、いろいろな姿や形で、ときにはゆるやかに、ときにはシビアに、「仕事」をしていました。そこには、多少ハンディのある人たちも、また一時的に生活に不具合を生じた人たちも、自然に当てはまっていた、というようなことが、たくさんあったのではないのでしょうか。社会のデジタル化、インターネットやAI。それは、便利と引き換えに、人間にとって大切な何かを失わせるものにもなりかねません。

AIの勢いは止められないでしょう。それでも、私たちは、社会が失ったものを何かの形で取り戻すことが大事だと思います。決して昔の仕事をもう一度復活させよと言っているわけではありません。それは、人々の暮らしの中にあつた襷（ひだ）のようなものです。それが何かは、みんなで一緒に考えていきましょう。一つ言えるのは、技術を使うのは人間であつて、その逆ではない、ということです。技術の暴走を許さない、人間の智恵や弁えが必要です。その智恵や弁えがAI時代の福祉をつくっていくのだと思います。

### 目次

#### 特集

からしだねワークスの皆が選ぶ  
トライアングルの  
おすすめメニュー

ミッションからしだね職員さんに  
聞きました

# からしだね館の みんなが選ぶ、カフェ トライアングルのおすすめメニュー

## 第1位

### 大根おろしのオムライス 16票

予想通りの結果だと誰もが納得。根強い人気メニュー。とっても美味しい手づくりポン酢（「ぜひ私に売ってもらえまへんやろか。なんぼでも出しますさかい」と、お客様から無理難題を突きつけられたことのある魅惑の秘伝ポン酢）が、大根おろしと融合して、やわらかな和風テイストを醸し出します。

## 第1位

### カレーライス 16票

なんや、1位がカレーかい？と見くびるなかれ。うちのカレーは手間ひまかけてます。数種のルーを化学者のように微細に調合。お肉を煮込んでうまみを出すなどというお手軽さに逃げず？（じつは、お肉入ってません）哲学者か仙人かというような顔をして、ひたすら極限まで玉ねぎを炒める厨房の達人達。「ヘルシーなカレー」なんて言うけど、なんだかたよりないお味のように思われるかもしれませんが、このあまみ、このコク、この香り、やみつきになること間違いなしです。カレー大好きセンター職員が「今まで食べたカレーの中でも3本指に入る美味しさ」と絶賛。

## 第3位

### 日替わりヘルシーランチ 11票

厨房調理師達の創造力が爆発した結果、毎回、アイデアてんご盛りの日替わりランチができあがってしまいます。十六穀米のご飯。プレートに4品のおかず。見た目が綺麗。写真を撮る人が多い。お肉とお魚とお野菜がまんべんなく楽しめ、不安定な食生活を、この一食が補ってくれると評判です。「関西風の薄味が気に入ったので、また来てしまいました」と京都観光のお客様が再来店してくださいました。

## 第4位

### デミグラスオムライス 8票

特製デミグラスソースは、間違いなく王道のデミグラスソースです。ケチャップをかけて食べるオムライスは、なつかしの家庭のお味ですが、王道デミグラスソースをかけるオムライスは、ちょっと贅沢な洋食屋さんのお味。ちなみに、ナポリタンにも、このデミグラスソースを使っています。

## 第4位

### 大根おろしスパゲッティ 8票

大根おろしとポン酢の組み合わせ、やっぱり人気です。しかし、なぜスパゲッティは、オムライスに負けたのか？ やっぱり日本人はお米が好きなのか？ ということで、パスタよりお米に軍配があがったということにしておきましょう。ちなみに、厨房のWさんによると、「大根おろしシリーズにはポン酢が付きませんが、ポン酢なしでも十分美味しい。ポン酢なしで食べて、その後ポン酢ありで食べて、二つの味が一食で楽しめるので、すっごいお得感があるのですよ」とのことです。ちなみにWさん「大根おろしオムライスの玉子無し」をメニューに加えてほしいのだからか。もはやオムライスを超越したオムライス…？

## 番外編その1

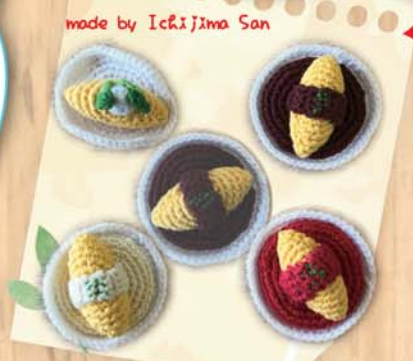
### 意外に知られていないので、是非知ってほしいこと

「ウーロン茶は、中国福建省の『水仙』という茶葉で入れる本格派です。これ、是非言っておきたいです。ちなみに、チャイも紅茶も、フレーバーティーも、みんな、ご注文を受けてからじっくり淹れてます。」「パスタは、1.5人前たいらげます。（女性職員）」「トライアングル、これだけ手かけてなのに、安すぎひんか？」「キッズプレート、ベビープレートは、デザートも含めて、すべて手作りというところが、他店にはなかなかないうちの売りだと思えます」「べつにお客様に知ってほしいわけではないが、カフェスタッフが略称で呼んでいる『黒バナナ』とは、『黒蜜と黒ゴマのパナナミルク』のことです。黒くなったバナナのことではないです」

## 番外編その2

### 定番にしてほしい・復活してほしいメニュー

「冬場のあんかけメニュー」「京風オムライス。九条ネギ最高」「ハーブチキンとキャロットラペの胚芽ドッグ。5月の限定メニューだったが、こればかり食べてました。頼むし、復活して!!」



以前、から通で紹介した手芸が得意な市島さん。店頭の商品が並んでいますので手に取ってみてください!!!

西醍醐寺、隋心院の近くにあります。京都観光にお越しの際は、ぜひ、カフェ トライアングルへお昼ご飯をお召し上がりください。

## ミッションからしだね職員さん

からしだねセンター 主任 武山 世里子  
からしだねワークス 主任 鍋島 愛信

## 2018年のからしだねを一言で言うと？

武「百人に百通りの生活があり、生き方も価値観も同じ人はいないんだなあと実感しました」  
鍋「就労支援事業の収益の波の不確定さです。仕事の量の波、仕事をされる利用者さんの波、制度が変わるたびにに変化する報酬単価の波に、翻弄される一年でした」

## 2019年度、力を入れたことは？

武「やはり、『業務にめりはりを』。日々の業務は限りなく煩雑です。いつも100%の力を出すと、自分の限界を超えて、仕事に喜びを感じることもできなくなりました。100%の力でやるべき仕事、80%、50%くらいにとどめる仕事、時には『やらない』と決断する仕事など、その都度きちんと判断する力と勇気が必要ですね」

鍋「ワークス事業収益のアップ。安定して収益をあげる構造を作りたいです。お金のことばかりで申し訳ないですが、経済的な裏付けがあってこそ、安心して事業を展開していくことができるのだと思います」

## 最近、一番気になることは？

武「災害です。2011年度の東日本大震災以降、からしだね館では、コンサート、絵画展、講演会等を開催して、被災地に思いを寄せる取り組みをしてきました。昨年7月の西日本豪雨災害では、岡山県真備町でボランティアを継続する職員もいます。京都の私達もいつどのような形で被災するかわかりません。その時に、からしだねとしてすべきこと、できることを、今から考えておかないといけません。各地の被災地から学ばせていただいたことを無駄にしてはいけないと思います」

鍋「これからの福祉を担う、良い人材が来てほしいと思います。それと、産休育休中の二人の職員に、元気な赤ちゃんが生まれるように、祈っています」

## 今、これだけは言いたいこと

武「病氣や障がいを持った方たちと、被災した方たちは、共通の弱さや傷を受けておられるように思います。それは『自分がかつて思い描いていた生活とは異なる人生を歩むことになってしまった』という体験からくるものです。しかし、弱さや傷のただなかに『希望』がちゃんと備えられていることが、彼らと接していると伝わってきます。涙を流し、立ち上がれなくなることもありますが、皆さん、自分の人生を必死で生きておられます。『良くなりた』『復興したい』という願いが、彼ら自身のみならず、周囲にも『希望』を与えているのです。その『希望』を知った者として、今度は私の周囲の方々に、『絶望の中にある希望』についてお伝えしたいと思えます」

鍋「私達の仕事は、障がいを持つ方の暮らしがよくなるまで豊かなものになるよう支えることです。だから、『優しく』『寄り添い』『励まし』といった言葉のイメージを持たれやすい。しかし実際は、日々、厳しい現実と向き合い、困難に向き合い、自分の弱さを突きつけられながら、這いつくばるように前に進んでいく。その過程を味わうことです。しかしその道すがらでは、思いがけない喜びや楽しみ、ユーモアと出会い、ささやかであってもかけがえないやりの拾い集めていくことができます。福祉職は、欧米のようにその認知度と社会的評価を上げていくべきです。そのためには我々の側の責任として、専門性を高めていく努力が必要。一方で、求められる専門性や役割に見合う報酬も必要。それは、政治・行政の側の責任であり、私達はそこに働きかけていかないといいけない。若い人が結婚育児をしながら生活を楽しむという人生設計が描けず、力のある人材が集まらないのは残念です。からしだねでは、タフでしなやかで活活な人材を切に求めています！一緒に福祉を変えていきましょう」

## ご支援ご協力者様

(2018.11 ~ 2019.4)

### 個人

筆保洋子様	佐倉富男様
砂川祐司様	梶村慎吾様
砂川靖子様	松井孝典様
佐々木勝栄様	奥野英子様
山本真実様	藤井茂様
西村英司様	藤井和子様
生川鉄兵様	竹村富士雄様
藤野美弥子様	榎本貴夫様
原潔様	鍋島泰雄様
千井學様	鍋島久代様
吉田功様	村岡武様
田上三郎様	成瀬茂子様
藤田明子様	

### 団体

レディースメカニック一粒の麦 山本裕子様  
 京都復興教会 深谷与那人様  
 コーラスグループ 早蕨様  
 イマニル久留米キリスト教会様

## 法人ご寄付・ご寄贈者様

(2018.11 ~ 2019.4)

佛教大学様 花園大学様 松盛澄男様 木場田幸子様 藤井和子様 出村紫野舞様 深谷与那人様 ノートルダム教育修道女会様 イマニル京都伏見キリスト教会様 中村禮子様 株式会社 イテクスサービス様 株式会社 エナテクス様 NPO 法人 CIF ジャパン様 鈴木有様 鈴木久仁子様	鍋島愛信様 坂岡恵様 サウンドエコーズ様  <b>寄贈</b> 一木訓治様 榎本貴夫様 朱常分店様 松田和代様  <b>助成金</b> 愛恵福祉支援財団
--	---

万が一、もれがございましたら  
 ご一報くださいますよう、  
 よろしく願います。

いつもご協力いただき、  
 ありがとうございます

社会福祉法人ミッションからしだね後援会は、「ミッションからしだね」を応援することにより、地域で暮らす障害者、とりわけ精神障害者の方々をサポートすることを目的とした団体です。

後援会の趣旨に賛同していただける方を募集しております。会員様には機関誌やカフェトライアングルの情報、様々な催しのお知らせなどをお届けします。

### 年会費

個人様 1口 3,600円  
 団体様 1口 10,000円

### 会費振込先

郵便振替  
 口座番号：00970-2-222380  
 加入者名：社会福祉法人ミッションからしだね後援会

通信をお手にとりてくださり、ありがとうございます。

また、前号のお便りをくださった皆様、  
 ありがとうございます。

からしだね通信を今後ますます良いものにするため、  
 ご意見・ご要望・ご感想をぜひお聞かせください！  
 どうぞよろしくお願い致します。

送り先 →

〒607-8216

京都市山科区勸修寺東出町75

「からしだね通信作成委員会」行



次号は12月発行です！

からしだねワークスで  
 利用者さんと一緒に働く  
 契約職員さん募集中です

給与 200,000円～  
 (通勤手当・資格手当有)

勤務 9:00～18:00  
 週休2日制(日曜日+交替で週1日)  
 各種社会保険あり

詳細は下記にご連絡下さい

**075-574-2800**(坂岡)